

平成 28 年度

市議会事務局 重点施策・事業の進捗状況

(1) 本会議、委員会等の適切な運営

重点施策・事業 における目標	本会議、常任・特別委員会、委員協議会その他の会議の運営が公正・円滑・活発に行われるよう、市議会事務局として、きめ細かな調整、準備に取り組むことにより、そのサポートに努めます。
平成28年度の 取り組み	通年議会を導入している本会議の運営をはじめ、所管事務調査に取り組む常任委員会の活動等に対するサポートを的確に行います。 特に議会改革調査特別委員会においては、議会基本条例の運用状況の検証作業等が予定されているため、現状把握や課題整理に努めるとともに、必要に応じて他市の状況調査を行います。 平成28年度当初予算：807千円

9 月末の 進捗状況 【〇】

本会議では、5月開会議会、6月定例会議、9月定例会議（最終日を除く）が開催された。また、厚生常任委員会では、所管事務調査の一環として、委員協議会の形式による勉強会が開催された（8月）。そのほかの会議も含め、的確なサポートを行い、円滑な運営ができた。
特に議会改革調査特別委員会では、議会基本条例の運用状況の検証について、3回の会議が開催され（6月・8月・9月）、課題整理の面を中心にサポートを行った。

(2) 多様な方法による議会活動に関する情報発信の充実

重点施策・事業 における目標	議会活動に関する情報発信については、現在も多様な方法で行っていることから、これを継続するとともに、新たに一般質問・代表質問のインターネットによる生中継の実施についても検討します。
平成28年度の 取り組み	上記生中継の市民ニーズを確認するため、市政モニター制度を活用した調査を行います。また、次のような情報発信方法も継続して行います。 ○枚方市議会報の発行（全戸配布。ホームページにも掲載） ○点字議会報の発行（希望者に送付） ○声の議会報の発行（希望者に送付。ホームページにも掲載） ○一般質問・代表質問の録画映像配信（ユーチューブの活用） ○会議録の発行（市立図書館等に配架） ○インターネット上における会議録検索システムの運用 ○ホームページによる情報発信（会議日程、審議結果等） 平成28年度当初予算：16,828千円

9月末の 進捗状況 【○】	<p>枚方市議会報を3回発行するとともに、その都度、同内容の点字・声の議会報を発行した（5月・7月・8月）。また、一般質問の録画映像の配信を含め、市議会ホームページを随時更新するなど、多様な方法による情報発信を継続している。</p> <p>加えて、インターネットによる本会議の生中継の実施について検討するため、市政モニターに対するアンケート調査を実施し（8月）、現在、回答を集計・分析中である。</p>
-----------------------------	---

（3）災害発生時における新たな通信手段の導入と緊急連絡訓練の実施

重点施策・事業 における目標	<p>地震等の災害が発生した際、枚方市災害対策本部と連携し、災害対策活動を支援するとともに、臨時的に開催する「市議会災害対策連絡会議」や「緊急議会」において迅速かつ円滑に対応できるよう、災害訓練の実施や想定議案の調査・研究に努め、支援活動体制の強化を図ります。</p>
平成28年度の 取り組み	<p>これまでの「災害伝言ダイヤル」を活用した訓練に加え、平成28年3月に新たに導入した、インターネットを利用した「災害用伝言板」を用いて災害訓練を実施することで、災害時における活動体制のさらなる強化を図ります。</p> <p>また、昨年度より通年議会が導入され、議会の判断で「緊急議会」を開催することが可能となりましたが、災害時に迅速かつ円滑な対策を検討できるよう、災害時の「緊急議会」で提出が想定される議案等について、調査・研究を進めます。</p>

9月末の 進捗状況 【○】	<p>新たに導入した、インターネットを利用した「災害伝言板」を用いた災害訓練を年度内に実施する予定としており、地震等の災害が発生した際に迅速に支援活動が行えるよう体制強化を図る。</p>
-----------------------------	---

(4) 政務活動費の適正な執行

重点施策・事業 における目標	市民の負託にこたえるため、政務活動費のより一層の適正な執行と、さらなる使途の透明性を図ります。
平成 28 年度の 取り組み	情報化の進展や流通形態の変化、また、市民ニーズの多様化など、様々な社会情勢の変化に対応するため、平成 28 年 3 月に改訂した「政務活動費マニュアル」を活用し、政務活動費のさらなる適正な執行と使途の透明性を図ります。

9 月末の 進捗状況 【O】	平成 27 年度に引き続き、政務活動費の収支概要及び議員単位の収支報告書を市議会ホームページに掲載した（7 月）。今後も政務活動費マニュアルに基づき、さらなる政務活動費の適正な執行を図る。
----------------------	--

(5) 他の市議会との広域的な連携

重点施策・事業 における目標	他の市議会と広域的な連携を図り、様々な情報を共有することにより、そのノウハウを本市議会の運営に活用します。
平成 28 年度の 取り組み	全国・中核市・近畿・大阪府・河北の各市議会議長会などの各種団体が実施する事業等へ積極的に参加するとともに、国の動向や他市の事例に注視し、適正な情報把握に努め、本市議会の運営に活用します。

9 月末の 進捗状況 【O】	河北 7 市の市議会事務局で構成される第 38 回河北事務担当者会議を本市で開催し（7 月）、他市事例などの情報収集や共通的な諸問題の協議を行った。今後も引き続き、様々な情報を共有し、本市議会の運営に活用する。
----------------------	---